

会 議 要 旨

1 開 会

2 平成 25 年 10 月定例教育委員会会議録の承認

承認

3 委員及び教育長の報告

委員報告

無し

教育長報告

(1) 25 報告第 30 号

平成 25 年第 3 回西之表市議会臨時会について

(総務課長)

10 月 24 日に開催されたことについて、その概要を定例会資料に基づき報告。

市議会議案第 87 号は、スクールバス 45 人乗りの購入事業に係る売買契約について、であり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 3 条の規定により、議会の議決を求めたものである。議案は賛成多数で「原案可決」となっている。

スクールバス 26 人乗りについては市議会の議決は要しないものであったが、参考までに資料に掲載したところである。

(委員)

10 月 7 日に入札したようだが、入札の状況はどうであったか。入札に参加した業者は何社であったか。

今後の運行の規定はどのように考えているか。

バスのネーミングはどうするか。

(総務課長)

まず、45 人乗りについては、予算額が 44,888,000 円、予定価格が 44,415,000 円、落札価格は 42,690,000 円、落札率は 96.11%、入札に参加した業者は 7 業者であった。

次に、26 人乗りについては、予算額が 17,524,000 円、予定価格が 17,325,000 円、落札価格は 17,325,000 円、落札率は 100%、入札に参加した業者は 6 業者であった。入札参加指名業者は 7 業者であったが、45 人乗りの入札において落札した業者は、指名から外して入札することを事前に通知していたため、残りの 6 業者で入札した。

今後の運行については、スクールバスは学校行事のみに使用することとしており、業務委託 3 年間分の委託料を債務負担行為として、12 月定例市議会に提案する予定である。

今後の課題として、駐車場の確保の問題があり、現在のところ、桜ヶ丘にある市有地を舗装して使用する予定である。

バスのネーミングは「種子島中学校スクールバス」とする。

4 委員から出された動議討論等

無し

5 行事実施状況及び行事予定

(1) 各課等の10月の行事実施状況について

各課等の10月行事実施状況について、各課長より資料に基づき説明が行われた。

(2) 11月・12月の行事予定について

各課等の11月、12月の行事予定について、各課長より資料に基づき説明が行われた。

(質疑無し)

6 当面する教育行政の諸課題について

(1) いじめ問題等について

(学校教育課長)

平成25年10月末における市内小中学校のいじめ問題等の実態について説明。

(委員)

不登校の生徒が全員で16人、うち、3年生が8人と多いが何か原因があるのか。

(学校教育課長)

様々な原因が複合しているので原因は特定できない。

(委員)

3年生の進路はどうなっているか。

(学校教育課長)

進路については、適宜、面談の中で話をしている。

(委員)

11月4日の学校評価委員会で、現在は不登校ではないが、今後このことが心配されるという話が出された。

小・中学校の連携が取れていない。母親に教育力が無い。放任している。

子供は親が「学校に行け、行け」と言うので仕方なく来ているという表情である。学校に行かないことを責めるのではなく、社会性を育てることが大切である。親が一生懸命になっても子供に伝わらないケースもある。なかなか難しい。一人一人事情が違う。父親も対応してくれないケースもある。

「学校に来るように」という指導も「上から目線」だと難しい。適応指導教室の指導員が一生懸命取り組んでくれている。担任が一生懸命取り組んでくれている場合もある。一方で、そうでない担任もいる。

(委員長)

この問題は継続して取り組んでいきたい。

(2) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する事務事業の決定について

(総務課長)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 27 条に規定する教育委員会の事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価を行う事務事業について、今年度評価を実施する事業について、事前にお配りしています、事務事業一覧、事務事業シートの中から決定していただきたい。

点検対象事業については、平成 24 年度において評価を実施した 6 事業について点検を実施したいと考えている。総務課所管が 1 事業、学校教育課所管が 2 事業、社会教育課所管が 3 事業である。

(委員長)

ただいま評価について説明があったが、委員の皆さんから評価したい事業を出していただいて、評価実施事業を決定したい。

＜各委員から、評価したい事業について提案がなされた。＞

(委員長)

それでは、教育委員会としては、事務事業一覧の事業番号、総務課所管の 1 「奨学金貸与事務」、学校教育課所管の 13 「ふるさと少年の主張発表会開催事業」、28 「地域に根ざした人材活用事業」、社会教育課所管の 2 「市民フェア開催事業」、13 「郷土芸能・保護伝承事業」、33 「勤労青少年ホーム管理事業」 37 「勤労青少年ホーム運営事業」を評価実施事業として決定する。

7 その他

(1) 第 42 回市内一周駅伝競走大会について

(社会教育課長)

平成 25 年 11 月 17 日に開催予定の市内一周駅伝競走大会の概要について説明、教育委員の出席要請を行った。

(2) 市内小中学校給食食材の納入物資について

(総務課長)

平成 25 年 10 月 22 日に開催された市議会決算特別委員会において、給食センターに納入されている給食食材の納入物資のなかには、産地偽装は無いのか、残留農薬について検査は実施しているのか、という質問があったことについて報告。

この質問を受け、市内の給食食材納入業者に参集していただき、安心・安全な給食の提供を実施するため、お互い信頼関係を持って物資の納入をしていただきたい旨、要請したことを報告。給食食材納入業者からは「農薬の基準を守っている。市議会にもそのように報告していただきたい。」との声があった。

(3) その他

(学校教育課長)

平成 25 年 10 月 22 日に開催された市議会決算特別委員会において、学校給食で

の食物アレルギーへの対応について質問があったことについて報告。

この質問を受け、市内の小・中学校の対応状況を調査した概要について説明。併せて、アレルギー症状への対応の手順として、エピペンの使用方法、アナフィキシラーショックを起こした時の対応等について説明を行った。

8 閉 会